令和６年度

山形県 小学校・中学校・義務教育学校

初任者研修 オリエンテーション資料

＜初任者のみなさんへ＞

いよいよ山形県の教員としての生活が始まります。こちらの資料とともに、右記の QR コードより動画（約 13 分）を視聴しながら、今年度１年間の初任者研修の見通しを立ててください。

山形県の教育を担う人材として活躍することを期待します。

概要

山形県教育センター

本県が採用時に求める教員の姿（※山形県教員選考試験　基本方針より）

（１）児童生徒への深い教育愛と教育に対する強い使命感、責任感のある方
（２）明るく心身ともに健康で、高い倫理観と規範意識を備え、法令を遵守する方
（３）豊かな教養とより高い専門性を身につけるために、常に学び、自らを向上させる姿勢をもち続ける方
（４）山形県の教員として、郷土を愛する心をもち、人とのつながりを大切にして、地域社会においてよりよい学校や地域社会を築こうとする方

本県教員（教諭）に求める「着任時の姿」（※山形県教員「指標」より）

【教職の実践に関する資質・能力】

1　児童生徒に対する深い教育愛をもった上で、生徒指導及び教育相談の意義や原理・理論を理解している。
2　児童生徒の実態に応じたよりよい人間関係づくりや集団づくりについて理解することができる。
3　学習指導要領を理解し、授業を行うことができる。
4　学習評価の意義と方法について理解している。
5　インクルーシブ教育システムの考え方や、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等を理解している。
6　学校におけるＩＣＴ活用の意義と情報モラルを正しく理解し、ＩＣＴ機器の適切な活用ができる。

【教職の素養に関する資質・能力】

1　言葉遣いやマナー、コミュニケーション力などの社会人としての常識を身に付け、円滑な人間関係をつくることができる。
2　明るく、心身ともに健康で、教養と教育に対する専門性を身に付けている。
3　「令和の日本型学校教育」を踏まえた、新しい時代における教育、学校及び教職の意義や、学び続ける教師の重要性について理解している。
4　教育公務員にふさわしい倫理観と規範意識を備え、教育に対する強い使命感・責任感をもっている。
5　山形県の教員として、郷土を愛する心をもち、人とのつながりを大切にして、地域社会においてよりよい学校・園を築こうとしている。
6　危機管理の重要性を理解し、危機意識をもって行動しようとしている。

令和６年度山形県教員研修体系

	領域								山形県教員「指標」におけるキャリアステージ			
	生徒指導力	学習指導力	特別支援教育力	ＩＣＴ活用力・情報モラル	総合的な人間力	教育公務員としての自覚	チームマネジメント能力	危機管理対応能力	始発期 初任～３年目	成長期 ４～１０年目	充実期 １１～２０年目	組織運営期 ２１年目～退職
									教員としての使命感や教育観を育てるとともに、基礎的基本的な能力及び実践的指導力を身につける。	教員としての専門的な知識・技能の習熟を図り、実践的指導力を高める。	研修課題の整理・解決を図り、積極的な教育実践を通して教員としての専門的な力量を伸ばすとともに若手教員を指導する力を身につける。	広い視野に立ち、学校運営の推進者としての自覚を持つとともに、管理・運営・指導に関する力量を高める。豊かな教職経験を踏まえ、実践的な指導力や課題解決力を一層高め、他の教員の力量形成を支援・指導する。
基本研修	○	○	○	○	○	○	○	○	初任者研修・新採教員研修 教職２年次フォローアップ研修 教職３年次フォローアップ研修	教職５年経験者研修	中堅教諭等資質向上研修 ステージアップ研修	教職中長期経験者研修 新採校長研修 新採教頭研
									・服務規律の理解と総合的な人間力の向上を基盤とした基本研修			
									特別支援教育研修 ・特支学級新担任 ・通級指導教室新担当 ・特支学校新任教諭			
専門研修	○	○	○	○					**教科・領域に関する研修** ・探究型学習の研究成果を基にした、学習の在り方や授業づくりについて学ぶ研修 ・児童生徒の学力向上を目指して、学習指導要領を踏まえた実践的指導力を高める研修			
	○	○	○	○	○	○	○	○	**教育課題に関する研修** ・学校教育の基盤となる事項、社会の変化に対応した教育活動の実践について学び、今日的な 教育課題の解決を図る研修			
					○	○	○	○	**マネジメントに関する研修** ・学級経営やチームリーダーとしての組織運営または校務運営のために必要なマネジメント能力の向上を図る研修			
校内研修	○	○	○	○	○	○	○	○	**授業研究、職員研修など**			
長期研修	○	○	○	○	○	○	○	○		・中央研修 ・教職大学院研修 ・長期研修（山形大学、県教育センター、国特総研等における研修）		

注1 ○印は、重点とする領域である。　注2 養護教諭・栄養教諭については、領域内の「生徒指導力」、「学習指導力」を、各職種の専門的な指導力に読み替えるものとする。

注3 職種によっては開講しない講座もある。　注4 校内研修に関し、OJTのサポートのため指導主事の派遣が行われている。

初　任　者　研　修　の　内　容

県教育委員会は、山形県小学校・中学校・義務教育学校初任者研修実施要項第５に基づき、令和６年度小学校・中学校・義務教育学校初任者研修を次のように計画する。

研修の内容、主管、日数及び方法等を概括的に示すと、次のとおりである。各研修は、有機的に関連をもたせて行うものとする。

小学校・中学校・義務教育学校初任者研修

校内における研修

日　数　等	内　　容	方　　法
原則として週４時間 年間 90～120 時間※	・生徒指導力を高める研修 ・学習指導力を高める研修 ・特別支援教育力を高める研修 ・ICT 活用力・情報モラルを高める研修 ・総合的な人間力を高める研修 ・教育公務員としての自覚を高める研修 ・チームマネジメント能力を高める研修 ・危機管理対応能力を高める研修	・講義、講話 ・話合い ・授業及び示範授業の参観 ・授業研究 ・実技、実習、作業 等

校外における研修（11 日）

種　　別	主　　管	日数	内　　容	方　　法
県教育センターにおける研修	県教育センター	４日	・生徒指導力を高める研修 ・学習指導力を高める研修 ・特別支援教育力を高める研修 ・ICT 活用力・情報モラルを高める研修 ・総合的な人間力を高める研修 ・教育公務員としての自覚を高める研修	・講義 ・演習 ・研究協議等
教育事務所･山形市教育委員会における研修	教育事務所・山形市教育委員会	４日 午後開催	・授業研究に関する研修	・学校参観 ・授業参観 ・授業実践 ・研究協議 ・課題研究等
市町村教育委員会における研修	市町村教育委員会	１日 午後開催	・地域理解のための研修 ・地域の教育課題に即した研修 ・豊かな人間性や社会性、常識と教養を涵養する研修	・施設等見学 ・実習 ・懇談等
体験活動研修	教育事務所・山形市教育委員会	２日	・自然に親しむなどの体験的研修 ・安全指導に関する研修 ・交流を深める研修、ボランティア	・体験 ・実習 ・話合い等

※　教職大学院修了者の校内における研修は、研修総時間のうち 50%に当たる「学習指導力に関する内容（教科指導）」が免除となる。ただし、初任者の希望や状況に応じて 10 時間を限度として「学習指導力に関する内容（教科指導）」を加えて研修を行ってもよい。

県教育センターにおける研修

１　日　　数　　４日（２日１回、１日２回）

２　研修内容　　研修の主な内容は次のとおりである。
日程要項は別途通知する。

【第１回】集合型研修：１日
小学校Ａグループ：５月　８日（水）
Ｂグループ：５月　９日（木）
中学校　　：５月１４日（火）＊
（小・中共通）講座「学び続ける教師をめざして」
講座「山形県の教員として」
（小学校）　教科指導Ⅰ「学習指導の基礎」（算数科を中心に）
※　教諭として国立学校又は公立の学校において引き続き１年を超える期間勤務した経験を有する者（以下、「経験者」）は、教科指導Ⅰ「学習指導の基礎」の代わりに、講座「経験者に求める山形県の小学校教員について」を受講する。
（中学校）　教科指導Ⅰ「学習指導の基礎」※経験者も含む

＊　県教育センターにおける第１回研修の際、オンデマンド資料「地域移行に伴う部活動の在り方」にアクセスするためのリンク先等が示されるため、中学校・義務教育学校（後期課程）の「校内における研修」において、本資料を活用の上、研修を進めること。

＜小学校・義務教育学校（前期課程）初任者における研修教科の希望調査＞

小学校・義務教育学校（前期課程）の初任者は、県教育センターにおける第２回及び第３回研修の「教科指導」において、受講を希望する教科を、下記のＵＲＬもしくはＱＲコード（共通）より回答すること

https://forms.gle/Sko75G3VNMEJYJdE8

(小)教科希望

【第１次】回答期限：５月末
・第２回研修：社会科／生活科　より一教科
【第２次】回答期限：８月末
・第３回研修：理科／音楽科／図画工作科／体育科／家庭科／外国語科
より一教科

【第２回】オンデマンド型研修：１日、オンライン型研修：１日

①７月１７日（水）～７月２９日（月）［オンデマンド型研修］

（小・中共通）　講座「生徒指導の基礎①」
講座「教育の情報化①」

②７月１７日（水）～８月２０日（火）［オンデマンド型研修］

（小・中共通）　講座「教員の心の健康」
講座「特別支援教育」
講座「『特別の教科　道徳』の指導の基礎と実際」
講座「総合的な学習の時間の基礎と実際」
講座「特別活動の基礎」

記載の期間において、所属校で研修時間を設定し、オンデマンド資料により研修を行う。
※　複数日に分けて受講することも可。

③小学校ＡＢグループ：７月３１日（水）［オンライン型研修］
中学校　：７月３０日（火）［オンライン型研修］

（小・中共通）　講座「生徒指導の基礎②」
講座「教育の情報化②」
（小学校）　教科指導Ⅰ「教材研究の在り方」（国語科を中心に）※学習評価を含む
教科指導Ⅱ「単元構成、授業づくり」（社会科／生活科より１つ選択）
（中学校）　教科指導Ⅱ「教材研究と授業づくり」
教科指導Ⅲ「授業構成と単元での学びの計画」※学習評価を含む

【第３回】集合型研修：１日

小学校Ａグループ：１１月１３日（水）／小学校Ｂグループ：１１月１４日（木）
中学校　：１１月１２日（火）

（小・中共通）講座「生徒指導の基礎③」
（小学校）　教科指導Ⅰ「学習指導の基礎」
「教材研究の在り方」
教科指導Ⅱ「単元構成、授業づくり」
（中学校）　教科指導Ⅳ「指導と評価の一体化」
「年間指導計画の活用」

理科／音楽科／図画工作科／体育科／家庭科／外国語科より１つ選択
※教科指導ⅠとⅡは同教科となる。